

JMJA 6645  
TMJA 6645

**DEGREE OF MASTER OF SCIENCE  
DEGREE OF MASTER OF PHILOSOPHY**

**Modern Japanese Studies**

---

**JAPANESE LANGUAGE (UPPER INTERMEDIATE) PAPER A**

---

**TRINITY TERM 2008**

**Monday 2 June, 9.30 a.m. – 12.30 p.m.**

Please start the answer to each question on a separate sheet.

Candidates should answer **ALL** questions.

Do not turn over until told that you may do so.

[Section A.] Rewrite the underlined ひらがな in 漢字. Do not forget to add 送りがな if required. All answers must be written in the booklet provided. (25)

- (a) 私は1960年代の学生運動がはげしい時代に大学生活を送った。
- (b) 働きバチといわれてきた日本人の仕事へのいしきは、かなり多様化が進んでいる。
- (c) りそうを追いもとめる。
- (d) 世代によってかちかんが異なるのは当たり前だ。
- (e) 人はだれでも教育を受けるけんりがある。退学強要はゆるされない。
- (f) 働く女性100人に、職場での雇用じょうけんについてアンケートちようさを行う。
- (g) 来年から、わが社も、のうりよくしゅぎに基づいた評価制度を導入する。
- (h) こうがいをなくし、緑をふやすことが私の夢です。
- (i) せいしん的な豊かさをじゅうしする。

THE END OF SECTION A. SECTION B FOLLOWS.

**[Section B.]** Answer questions B.1-B.3. All answers must be written in the booklet provided.

**B.1.** Put the appropriate particles in the brackets. (8)

- (a) 3人の子育てと教育（ ）専念する。
- (b) 生計（ ）維持する。
- (c) 現在の生活（ ）満足する。
- (d) 外見（ ）他人を判断してはいけない。
- (e) 働くという行為は一日の生活の大部分（ ）占めている。
- (f) 飛び級<sup>と きゅう</sup>制度（ ）賛成する。
- (g) 教養や娯楽（ ）金をかける。
- (h) 金銭的な豊かさを手に入れたとしても、その豊かさを実感するには、ヒマ（ ）要る。

**B.2.** Fill in gaps freely and complete the sentences. (20)

- (a) きこの夜の夜はとても疲れていたのに、\_\_\_\_\_ずに寝た。
- (b) \_\_\_\_\_たつもりだったが、\_\_\_\_\_。
- (c) \_\_\_\_\_からといって、\_\_\_\_\_。
- (d) 年を取るとともに、\_\_\_\_\_。
- (e) \_\_\_\_\_限り、戦争はなくならないだろう。
- (f) あの人は、中国文学を専攻しただけに、\_\_\_\_\_。

**B.3.** Choose the appropriate word from the boxes below and complete the sentences. (12)

ばりばり しいに つい よほど かも きゅつと

1. 若いころは出世のために\_\_\_\_\_働いたが、退職してからはスローライフを楽しんでいる。
2. 毎日がんばって練習したら、\_\_\_\_\_わかるようになってきた。
3. 笑ってはいけないと思いつつ、\_\_\_\_\_笑ってしまった。
4. あの人は頭が良くて性格もすばらしい。\_\_\_\_\_, 大変なハンサムだ。

まさに ほっと ごく せて あえて やつと

5. 何もいないが、\_\_\_\_\_「ありがとう」くらいは言ってほしかった。
6. 日本の社宅が“社畜小屋”なら、朝の満員電車は\_\_\_\_\_“動く社畜小屋”だ。
7. 入学試験に合格したと聞いて、\_\_\_\_\_した。
8. 何年もかかって、\_\_\_\_\_作品が完成した。本当にうれしい。

くすくす にとって ひっそり として いわば せい

9. 朝4時。この町はまだ\_\_\_\_\_と静まりかえっている。
10. ブラジルの子どもたち\_\_\_\_\_, サッカーは、生活の一部です。
11. 私は留学生\_\_\_\_\_, この大学で勉強している。
12. きのうお酒を飲みすぎた\_\_\_\_\_か、今朝はベッドから起きるのがとてもつらかった。

THE END OF SECTION B. SECTION C FOLLOWS.

[Section C.] Read the following newspaper article and answer questions C.1–C.5. All answers must be written in the booklet provided.

負のイメージ、<sup>1</sup>理解の<sup>2</sup>障害 外国人のニーズ考え交流を

<sup>3</sup>異文化理解を深め、生活の中に外国人を受け入れていくには何が必要か。在日外国人問題に<sup>4</sup>詳しい山脇啓三・明治大学商学部助教授に聞いた。

<To be translated into English>

日本にとっての「外国人問題」とは、1970年代までは在日コリアン中心だったが、80年代中ごろには出稼ぎの東南アジアの女性、80年代後半<sup>5</sup>以降はアジアや南米の男性<sup>6</sup>労働者の問題、と<sup>7</sup>多様化しています。

<sup>8</sup>一方、<sup>9</sup>犯罪などとの<sup>10</sup>関連で、外国人、特に超過滞在の人に悪いイメージがこの10年で出来つつあります。しかし、<sup>11</sup>合法滞在の外国人が自分たちのコミュニティーをつくって日本人との交流をしなかったり、<sup>12</sup>逆に超過滞在の人が仕事の必要から日本社会にとけ込んでいたりするケースもあるのです。ネガティブなイメージを一方向的に持つのは、日本が多文化社会を築いていく上で大きな障害です。

異文化理解の教育は、<sup>13</sup>実践的<sup>14</sup>課題に答える<sup>15</sup>段階にあります。その教育は、学校、<sup>16</sup>職場、<sup>17</sup>地域とそれぞれの「<sup>18</sup>現場」に<sup>19</sup>応じ、子どもにも大人にも必要です。

大事なのは、「心の国際化」です。それには<sup>20</sup>交流を持つ<sup>21</sup>機会をつくっていくしかないと思います。各地の自治体が<sup>22</sup>積極的に<sup>23</sup>市民活動を<sup>24</sup>支援することが大事でしょう。外国人との交流もパーティーやお祭りだけでなく、日本語教室を開くなど外国人の<sup>25</sup>日常のニーズにこたえるほうが交流が進むのではないのでしょうか。

(『朝日新聞』1999年11月9日付朝刊)

C.1. 文中の下線の漢字の読み方をひらがなで書きなさい。(25)

- |        |         |          |        |        |
|--------|---------|----------|--------|--------|
| 1. 理解  | 2. 障害   | 3. 異文化   | 4. 詳しい | 5. 以降  |
| 6. 労働者 | 7. 多様化  | 8. 一方    | 9. 犯罪  | 10. 関連 |
| 11. 合法 | 12. 逆   | 13. 実践的  | 14. 課題 | 15. 段階 |
| 16. 職場 | 17. 地域  | 18. 現場   | 19. 応じ | 20. 交流 |
| 21. 機会 | 22. 積極的 | 23. 市民活動 | 24. 支援 | 25. 日常 |

JMJA 6645  
TMJA 6645

**C.2.** この新聞記事の見出しにさらに言葉を補うと、どのような文になりますか。下線部に適当な言葉を補って、文にしてください。(5)

\_\_\_\_\_への負のイメージは\_\_\_\_\_への理解の障害\_\_\_\_\_。  
\_\_\_\_\_は外国人のニーズ\_\_\_\_\_考え交流\_\_\_\_\_。

**C.3.** 「草の根レベル」というのはどういうことですか。次から最も適切なものを一つ選びなさい。(5)

- (a) 政治家や専門家が市民に国際交流のための知識を与え、指導すること。
- (b) お金をかけた大きな活動ではなく、小さな活動をたくさん行うこと。
- (c) ふつうの市民が中心となって国際交流活動を行うこと。
- (d) 外国人のニーズに応えるために、細かいことにも注意をはらい、よく考えた上で国際交流活動を行うこと。

**C.4.** Translate the boxed part into English. (20)

**C.5.** 「心の国際化」とは、どういうことだと思いますか。また、「心の国際化」のために何が必要だと思いますか。あなたの意見を日本語で論じなさい。(長さ450-600字。Should not exceed 800字.) (50)

THE END OF SECTION C.